

2026. 11月

ほけんだより No.7

犬山市子ども未来園

気をつけよう！おなかの風邪　（ウイルス性胃腸炎）

嘔吐や下痢を主な症状とする「おなかの風邪」は、感染性胃腸炎ともいい、毎年 11 月や 12 月頃から流行し始めます。冬の時期は、ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因のことが多く、感染力が強いことが特徴です。

主な症状

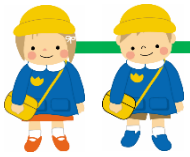
- 腹痛、嘔吐、吐き気、下痢、３７度台の熱
- 嘔吐や下痢による脱水症状（皮膚、唇の乾燥、おっしこの量が少なくなる。）
- 大きい子や、体力がある子の場合は、
  嘔吐が１回　　食欲不振　　便が少し軟らかい　…という症状のときもあります。

嘔吐・下痢はうつります

吐いた物や下痢便の処理をした後は、十分な手洗いを心がけましょう。
消毒には、塩素系の漂白剤が有効です。（色落ち注意！）

吐いてばかりで、水分が摂れない・高熱がある・お腹が張っている場合は、早めに病院を受診しましょう。





登園の目安

嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること

登園する時には「医師による登園許可の報告について（保護者記入）」を提出してください。

体調が回復している途中のまだ抵抗力のない時に集団保育に入ることで、再び感染症にかかってしまうことがあります。

かかりつけ医に**「集団生活が可能な状態か」**確認をしてからの登園をお願いします。

参考文献　保育所における感染症対策ガイドライン　こども家庭庁

楽田西子ども未来園では、『病後児保育』を実施しています。病後児保育とは、専用スペースにて病気の回復期にあるお子様を一時的にお預かりする保育の事です。
「病後児保育について」・「お子様の健康について」等相談があれば、お気軽に下記までご連絡ください。
【連絡先】楽田西子ども未来園　☎0568-67-2761（月曜日～金曜日 9:00～16:00）

総合犬山中央病院では『病児保育』を実施しています。
【連絡先】総合犬山中央病院　☎080-7036-1328（月曜日～金曜日 9:00～16:00）

園で衣類・寝具が汚れてしまった場合の対応は、以下のようになります。
ご理解、ご協力をお願いします。

汚れた衣類・寝具の扱いについて

嘔吐・下痢・血液で衣類等が汚れた場合、園内での感染拡大を防ぐため、

「保育所における感染症対策ガイドライン（こども家庭庁）」に基づいて、洗わずにビニール袋に密閉してお返しします。

吐物等で汚れた衣類・寝具は臭気が強く、時間が経った血液は落としにくい等ご家庭での洗濯や消毒は大変手間がかかってしまうと思いますが、感染拡大防止のため、ご理解とご協力をお願いします。

＜嘔吐物・下痢がついた衣類の消毒方法＞

家庭での感染につながる恐れがありますので、下記の方法で消毒していただきますよう方法をお伝えします。

① 窓を開け、換気をする
② 消毒をする人は、使い捨ての手袋・マスクをつける
③ 取り除けそうな汚物は、ペーパータオルや、使い捨てできる布などで、
取り除き、ビニール袋に二重に入れて密閉する
④ ＡかＢの方法で消毒をする
Ａ： **８５℃以上のお湯に１分以上**しっかり衣類が浸かるように漬ける
Ｂ： 0.1%塩素系消毒薬に３０分以上浸す　色落ち注意
⑤ 他の物とは分けて、洗濯機で洗う
⑥ 着けていた手袋やマスクをビニール袋に入れて密閉して捨てる
⑦ 手洗い、うがいをする

0.1%塩素系消毒液の作り方
＜用意するもの＞
・５００ml ペットボトル　・ビニール手袋
・塩素系の台所用漂白剤（ハイター／ブリーチなど）

①ペットボトルに水を少量入れる
②漂白剤 10cc（ペットボトルのキャップ２杯）を入れ、水をいっぱい入れる
③ペットボトルのふたをしっかり閉め、よく振る